

# 災害時における 学校再開のための ハンドブック



令和6年（2024年）3月



北海道教育委員会

## はじめに

自然豊かな北海道では、四季折々の美しい風景と豊富な食や観光資源など、自然が私たちの生活に様々な恵みを与えてくれる一方で、常に災害と隣り合わせでもあります。平成 30 年北海道胆振東部地震、平成 28 年の大雨被害、平成 25 年の暴風雪被害は記憶に新しく、また、平成 5 年に発生した北海道南西沖地震に伴う津波の被害は北海道の防災に多くの教訓を残しました。さらに、今現在も活動が続く活火山を有しており、いつ、どこで発生するか予測の難しい災害に備え、児童生徒への防災教育の充実と、学校と地域の連携協働による防災体制づくりが重要です。

大規模災害が発生した場合、北海道では多くの学校が避難所として使用されることとなります。児童生徒の教育活動の継続や心のケアの重要性は広く認識されており、学校の早期再開に向けては、避難所の開設から地域主体の避難所運営組織等への移行や応急的な教育活動の計画など、学校は、様々な対応を行うこととなります。そのため、平常時から校内体制、地域連携体制を整備し、実際の災害を想定したシミュレーションが必要です。

本ハンドブックは、災害に備えた学校内外の連携体制、防災訓練や防災教育の充実などをまとめた「平常時における学校防災体制の整備」、災害発生時の対応や設備等の安全点検、避難所運営支援、応急的な教育活動の実施などについてまとめた「教育再開への取組」、災害時の心的ストレスと心のケアについてまとめた「災害時における心のケア」の3部構成となっており、学校防災体制の充実のため活用されることを目的としています。

平成 30 年に発生した北海道胆振東部地震では、兵庫県震災・学校支援チーム EARTH を初め、全国の皆様から多大なご支援をいただき、心から感謝申し上げます。本ハンドブックは、当時提供いただいた兵庫県「EARTH ハンドブック」や東日本大震災の教訓としてまとめられた宮城県「学校再開ハンドブック」をベースに、北海道の特色である広域、積雪、寒冷などの視点を加え作成しました。

各学校において、本ハンドブックを活用し、大規模災害時における緊急の対応に備えるとともに、地域の防災拠点である学校の防災体制と、災害時の学校の早期再開につながる連携協働体制のさらなる充実が図られることを願います。

令和6年（2024年）3月

<b>I 災害の教訓</b>	
1	地震・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2	地震・津波・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3	火山噴火・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
4	風水害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
5	暴風雪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
6	竜巻・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
<b>II 平常時における学校防災体制の整備</b>	
1	早期再開に向けた地域・P T Aとの連携・・・・・・・・ 7
●	チェックリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
2	自治組織づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
3	開放施設の明確化と開放順位の設定・・・・・・・・ 9
4	避難所支援班の組織化と訓練・・・・・・・・・・・・ 13
5	災害対応マニュアルの整備改善・・・・・・・・・・・・ 15
6	防災訓練の工夫改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
7	防災教育の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
●	チェックリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
<b>III 教育再開への取組</b>	
1	発災から学校再開までの流れ
(1)	発災から学校再開までの流れ・・・・・・・・・・・・ 21
(2)	学校再開までの流れと対応（例）・・・・・・・・・・ 22
2	発災後の安否と居場所の確認
(1)	児童生徒の安否と居場所の確認・・・・・・・・・・ 24
●	チェックリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
(2)	教職員の安否確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
●	チェックリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
(3)	保護者の安否と居場所の確認・・・・・・・・・・・・ 27
●	チェックリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
3	安全点検
(1)	発災後の施設・設備等の点検・・・・・・・・・・・・ 29
(2)	通学路の危険箇所の点検と補修箇所の報告・・ 31
(3)	公共交通機関の運行状況の確認・・・・・・・・・・ 32
4	校舎の移転、仮設校舎での学校再開
(1)	移転先での学校再開の準備・・・・・・・・・・・・ 33
(2)	仮設校舎の建設養要請・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
●	チェックリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

<b>5 学校再開に向けて</b>	
(1) スクールバスの確保	36
(2) 授業形態の工夫と教職員の配置	37
(3) 教科書、学用品等の確保と支援物資の受入	38
(4) マスコミへの対応	40
(5) ボランティア団体等への対応	41
● チェックリスト	42
<b>6 避難所運営</b>	
(1) 避難所開設から運営までの流れ	43
(2) 避難所運営組織との連携と事前協議	45
(3) 施設・設備の安全点検と立入制限区域の明示	47
(4) 避難所との共存と解消	49
● チェックリスト	49
<b>7 応急教育の実施</b>	
(1) 応急教育の実施について	50
(2) 応急教育に向けた流れ(例)	51
<b>8 給食の再開</b>	
(1) 学校給食再開に向けて	53
(2) 施設・設備の安全点検	54
(3) 学校給食再開後の食の支援	55
● チェックリスト	55
<b>IV 災害時における心のケア</b>	
<b>1 災害による心身の変化と対応</b>	
(1) 災害による心身の変化と対応	56
(2) 心のケアについて	58
<b>2 発達段階、障がい、慢性疾患等に応じた対応</b>	64
<b>3 スクールカウンセラー、専門機関との連携</b>	69
<b>4 教職員・保護者のメンタルヘルス</b>	71
● チェックリスト	73
<b>V 資料</b>	
<b>1 緊急連絡時の方法</b>	74
<b>2 学校再開に向けての関係資料作成例</b>	
(1) 施設・設備の点検チェック表	75
(2) 引き渡しカード・避難先一覧表	77
(3) 建物被害状況チェックシート	78
(4) 避難所としての開放区域	79

(5) 当面の予定と教科書等不足調査	80
(6) 転出者・転入者一覧表	81
(7) 学校給食再開に向けた環境チェック表	82
(8) 学校再開のお知らせ	83
<b>3 心と身体健康観察</b>	
(1) 心と身体チェックリスト	84
(2) 危機発生時の健康観察	86
(3) 教職員のセルフケア	88
<b>4 避難所運営関係資料作成例</b>	
(1) 避難誘導呼び掛け文	89
(2) 避難所での対応	90
(3) ペットの飼い主の対応	91
(4) 避難所における生活の基本的ルール	92
(5) 避難所運営委員会運営規約	93
(6) 食支援活動チェック表	95
(7) 避難所の食事で気をつけること	98
(8) 食事についてのアンケート	99

## VI 北海道災害時学校支援チーム

<b>1 被災地域に対する学校支援事業について</b>	
(1) 事業概要	100
(2) 研修会の実施・構成員の養成	100
<b>2 「北海道災害時学校支援チーム」の派遣について</b>	
(1) 支援チームの活動内容(例)	101
(2) 発災から派遣までの流れ	102
● 派遣時の準備物チェックリスト	103

### ● 参考資料 避難所運営様式集(北海道総務部危機対策局危機対策課)

様式1 「避難所の被害等チェックシート」	様式11 「物資受払簿」
様式2 「避難者個別カード」	様式12 「訪問者管理簿」
様式3 「物資要請票」	様式13 「取材者受付用紙」
様式4 「備蓄物資一覧表」	様式14 「郵便物等受取簿」
様式5 「避難所内の空間配置地図」	様式15 「健康管理シート」
様式6 「避難所運営日誌」	様式16 「ボランティア受付簿」
様式7 「避難者台帳」	様式17 「ペット登録台帳」
様式8 「近隣の避難所・官公署リスト」	
様式9 「避難行動要支援者名簿」	
様式10 「外泊届」	